

ロジックフェスタ 2026

日時：2026 年 1 月 10 日（土）9:30-16:30

会場：オンライン（Zoom による遠隔開催、ID 等は参加登録者に後日連絡）

共催：神戸大学バリュースクール

参加費：学会無料、非会員 1,000 円（神戸大学バリュースクール関係者は無料）

定員：300 名

参加申込：会員・非会員とも Peatix による参加申込が必要です。

〔会員用参加登録フォーム〕 <https://phsc-logicfesta-m.peatix.com>

〔非会員用参加登録フォーム〕 <https://phsc-logicfesta-nm.peatix.com>

プログラム

9:30-10:00 学会企画「論理学事典」刊行について

10:00-12:30 [WS1] 数学は論理的か/論理は数学的か

13:30-16:30 [WS2] 論理と AI

ワークショップ概要

[WS1] 数学は論理的か/論理は数学的か

企画・司会：藤田博司（愛媛大学）、山田竹志（神戸大学）

提題：池田真治（富山大学）、藤田博司（愛媛大学）、黒川英徳（金沢大学）

概要：数学をする人たちの間では「数学こそが論理的である」とか、「論理とは数学での証明の成り立ちのことである」と素朴に信じられていることが多いが、数学がいまの数学のように認識論や存在論から自由に仕事ができるようになったのはヒルベルト以後、あるいはもっと遅くブルバキ以降であり、数学が論理的であることは自明ではない。一方、論理についても、ヒルベルト以降は、形式的な体系を数学的に論じることこそが論理学であるとされることも多いが、論理を形式的でないし数学的に論じることには懐疑的な立場もある。このワークショップでは、このような話題について、歴史的、数学的、哲学的な視点から考えてみたい。

10:00-10:30 池田真治（富山大学）「初期近代西洋哲学における数学と論理の関係ー〈方法〉の時代におけるライブニッツ普遍数学の位置付けー」

10:30-11:00 藤田博司（愛媛大学）「ボレル・ベール・ルベークと五通の手紙」

11:00-11:30 黒川英徳（金沢大学）「Imitation of rigor and informal rigour」

11:30-12:00 討論

[WS2] 論理と AI

企画・司会：岡田光弘（慶應義塾大学）、峯島宏次（慶應義塾大学）

提題者等：末永幸平（京都大学）、横井祥（国立国語研究所）[予定]、大塚淳（ZEN 大学）、細川雄一郎（群馬県立女子大学）、その他

プログラムの最新情報は 12 月 11 日に開設される以下の URL をご覧ください。

URL：https://abelard.flet.keio.ac.jp/2026/01_Logic_and_AI

概要：論理と AI の関係については、「AI によって論理研究の方法論や応用は拡がるが大いに予想されるが、論理学そのものは変わらない」であろうと予想される。しかし果たしてそう言い切れるであろうか。このワークショップでは、前半で論理と AI の出会いにより、現在新たに行われている論理と AI の組み合わせ研究や融合研究の例について、学会外部からお二人の方にゲスト講演をしていただく。また中盤で、そのお二人を中心に、科学哲学系学会員のパネリストとコーディネータも加わり、論理と AI の組み合わせ・融合研究の現状と展望と限界、挑戦的課題群の同定、上述の予想について、等をパネル形式で議論する。後半の討論の部では指定コメンテータの各視点からの問いやオンライン参加者からの質問やコメント、ご自身の融合研究などの文献のチャットによる紹介も含めて討論をひろげていく。

13:30 開会にあたって：岡田光弘・峯島宏次（慶應義塾大学）

第 1 部

13:35-14:10 （招待講演 1）末永幸平（京都大学）「論理的形式手法と機械学習（仮題）」

14:10-14:45 （招待講演 2）横井祥（国立国語研究所）[To Be Confirmed]

14:45-15:00 （報告 1）岡田光弘・峯島宏次（慶應義塾大学）「形式論理推論と言語モデル推論」（仮題）

15:00-15:15 （報告 2）大塚淳（ZEN 大学）「科学哲学・機械学習の哲学の観点から」（仮題）

15:15-15:45 パネル討論

コーディネータ 岡田光弘・峯島宏次

パネリスト 末永幸平（京都大学）

横井 祥（国立国語研究所）[To Be Confirmed]

大塚淳（ZEN 大学）

15:45-15:50 休憩

第 2 部

15:50-16:10 討論

指定コメンテータ 1：細川雄一郎（群馬県立女子大学）「AI の反事實的公平性研究の観点から」（仮題）

指定コメンテータ 2：（交渉中）「AI 教育と論理学教育」（仮題）

指定コメンテータ 3：（交渉中）

登壇者返答

16:10-16:30 質疑応答

16:30 終了（予定）